

総務 常任委員会

付託案件 3件

議案第39号

問 湖南市長等の給料月額の特例に関する条例を廃止する条例の制定に関して、時限立法の条例の廃止方法について。

答 これまでは廃止の手続きは行っていないが、指摘があったので今回は上程させてもらいました。

全員賛成で可決

議案第40号

問 湖南市税条例の一部を改正する条例の制定について、一部漢字表記の変更があるが、文言整理のために訂正したものか。

答 改正作業の中で漢

字表記の誤りを発見したので訂正を施しました。

全員賛成で可決

議案第62号

問 字の区域および名称の変更について、新しくエリアが増えたことによって住居表示の枝番は増えるのか。

答 今回の区域は隣接する菩提寺北三丁目および五丁目に編入されることから、それぞれの街区番号が追加されることになるが、標記については既存の住居表示区域と同様の表記である何丁目何番何号という形になります。

6月定例会後での議決後、30日間の公示期間があったが、市民からの意見等はあったか。

答 特にありませんでした。

全員賛成で可決

福祉教育 常任委員会

付託案件 3件

議案第41号

問 「次の各号」を「次」に変えているが市の他の条例関係もすべて同様に変更されるのか。

答 他の条例改正についての文言変更はわかりません。

全員賛成で可決

議案第42号

問 保育士のなり手不足がいわゆる中、市としてどう対応するのか。

答 通常ですと、人員基準を違反すると基本報酬が3割減少することになりますが、この改正では当分の間措置がされません。現場のサービス提供環境を向上させる目的で、他

の分野と比べて低い環境にある保育分野で処遇改善できる方法として基準をあげて財源を生み出し、従事者に返していくということをしていくしかありません。

全員賛成で可決

議案第63号

反対討論

質疑なし

今後は健康保険証の交付はしないという前提のもと、市町村は被保険者から交付の申請があったときには資格確認書の有効期限を定めて交付しなければならぬと変更していきます。マイナンバーカードの利用はあくまでも任意であり、強制するようなものではありません。強引な保険証導入には賛成できないことから反対します。

賛成多数で可決

産業経済 常任委員会

【委員会行政視察】

●愛知県安城市

協創のまちづくりについて

第三次安城市都市計画マスタープランでは都市経営の視点を「まちをつかう」と表現している。今後は行政だけでなく市民や民間企業と連携して多様な主体のもとでまちづくりを行うことが求められている。

市民とともにつくり・つかう協創のまちづくりを掲げ、行政と市民がお互いに協力しながら、まちやまちのつかい方を創りあげていく取り組み。

●静岡県函南町

「道の駅・川の駅」PFF事業について

道の駅の設計・建設、

維持管理・運営業務に加え、道の駅での物販等の収益事業を含めて一体的に民間事業者（SPC）に実施させる事業。

SPCは、道の駅の利用者からの売上金を収入として得られることを踏まえて事業コストを縮減した提案を実現でき、町は事業期間中の設計・建設費、運営・維持管理費の負担額を抑制することが可能となった取り組み。

「湯〜トピアかんなんみ」について

平成14年10月オープン以降、町民の健康増進・福祉施設として町の直営で運営されてきたが、多様化する利用者ニーズに対応するため、民間のノウハウを活用し、住民サービスの向上と経費の削減を図る目的で、平成22年4月より指定管理者制度を導入した温浴施設。制度導入以降、指定管理料なしで運営されている取り組み。